

記者提供資料
2020年(令和2年)7月22日
総務局財務室財務担当 (078)918-5011

**議案第71号関連資料
令和2年度7月補正予算(案)の概要について**

今回の補正は、新型コロナウイルス感染症対策として、更なる市民生活の支援のための赤ちゃん応援給付金の給付及び生活要支援者への日常生活に係るサポート利用券の発行並びに感染拡大の第2波に備えるための医療体制の確保に係る経費の追加を行おうとするものです。

1 一般会計

(1) 補正額 713,000千円 (補正後 148,540,639千円)

(2) 補正内容 ※補正額の単位は千円

項 目	補正額 (財源内訳)	所管
① 赤ちゃん応援給付金給付事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 赤ちゃん応援給付金 260,000千円 給付対象者見込み数 2,600人 (国の特別定額給付金の基準日の翌日4月28日から令和3年4月1日までに生まれた子) 対象者1人あたり10万円 ・ 事務費 700千円 郵送料、印刷物等作成料 	260,700 (全額 国 地方創 生臨時交付金)	児童福祉課
② 生活見守りサポート利用券発行事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・ サポート利用券の交付 235,000千円 対象者 市内在住の生活要支援者 47,000人 給付額 1人あたり5,000円 (チケット500円×10枚) 利用できるサービス 「高齢者・障害者サポート利用券」及び「あかし3割おトク商品券」で利用できる 市内の店舗やタクシー会社等、500店舗以上で利用可能 ・ 事務費 27,300千円 郵便料、利用券等印刷及び封入封緘、換金手数料など事務費 	262,300 (全額 国 地方創 生臨時交付金)	高齢者総合 支援室
③ 新型コロナウイルス感染症対策事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 第2波に備えた受入等医療体制の確保に向けた明石市民病院への支援 感染症専門外来施設の整備(プレハブ及び空調設備等の整備) 感染もしくは疑いのある透析患者の受入(透析装置、ベット等の整備) 感染症専用病棟以外の病棟における疑い患者の隔離用設備の整備 疑い患者を感染病棟に移すまでの患者用資機材の整備(人口呼吸器等) 感染患者とのコミュニケーション用機器の整備(リモート支援システム等) その他感染防御のための設備の整備 	190,000 (全額 国 地方創 生臨時交付金)	保健総務課